

福祉文教

開催日

9月 7日
9月13日

一般会計

病院事業

Q 地方独立行政法人運営費負担金は、年間3億6千万円を負担しているが、金額の算出方法はどのようになっているのか。

A 総務省の繰り出し基準に基づいて、基準通りの金額を負担金として支出している。

教育環境整備一般事務経費

Q 公立学校施設台帳管理システムとはどのようなものなのか。

A 学校の普通教室、特別教室の部屋数や面積を把握するためのシステムである。

ICT教育環境整備事業

Q 教育現場におけるICT化の進捗状況はどのようになっているのか。

A 全児童生徒と教職員にタブレットを配布し、全ての普通教室にWi-Fi環境を整えた。現在、大型電子黒板の整備を進めているところである。

学校給食センター事業特別会計

御津学校給食センター一般管理事業

Q 御津学校給食センターや自校式で雇用されていた会計年度任用職員は、令和5年度から2センター方式になった後の雇用はどのようになつたのか。

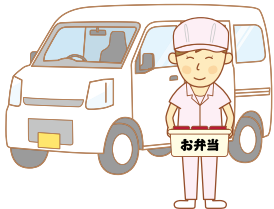
A 全体で92名を雇用していたが、民間企業に37名、学校の配膳員に24名、公私立のことも園及びびつくり園等に24名が雇用され、退職者は7名となっている。

介護保険事業特別会計

支え合いの地域づくり事業

Q 地域見守り活動等協定締結企業には、どのような協力をいただいているのか。

A 配食サービスを行う企業があり、配食の際に、孤独死、孤立死等の早期発見や予防に向けての安否確認、万が一異常があった時に通報していただくような取組みを行っている。



経済建設

開催日

9月 8日
9月14日

一般会計

鳥獣被害防止整備対策事業

Q 電気柵等の補助の状況はどうか。また、補助する場合の地元負担はどのようなのか。

A 令和4年度は2自治会へ電気柵、金網柵の設置補助を実施した。また、補助金については、地元施工される場合は、材料費を全額補助する。業者委託される場合は、費用の85%を補助し、15%が地元負担となる。

道の駅しんべつ管理事業

Q 道の駅しんべつは、道の駅みつに比べ、駐車場や店の狭さなどハンデがあるが、民間の力とタイアップするなど、活性化を図るための方策をどのように考えているのか。

A 人気商品を目当てに季節を通じて来場される方も多い。新宮地区のまちづくりにおいて開発などを行う際には、地元で採れた農産物を宣伝したり食事ができるような道の駅等の検討が必要であると考えている。

市民ふれあい農園事業

Q 区画数は十分に足りているのか。

A 全区画で136区画あり、令和4年度は117区画、86%の利用率であるため、区画としては足りている。

市営住宅管理及び修繕事業

Q ここ数年、修理部品がすぐに入らないなどの問題により、すぐに入居できず、市営住宅への入居を諦めた方もいると聞いているが、部品をストックし、修理するなど速やかな対応はできないのか。

A コロナや海外の紛争等により、給湯器が入らないなどの事態が生じ、入居を待つていただくケースがあった。今後は、そのような事態を想定し、部品等の在庫確保など、設備業者等と綿密に打ち合わせを行い、市営住宅への入居体制を整えていく。

国民宿舎事業

Q 赤とんぼ荘利用検討委員会での検討状況はどのようになっているのか。

A 令和4年度はプロポーザル審査委員会を実施できなかった。今年度は、11月を目的に検討委員会を開き、プロポーザル審査委員会実施の検討を行う予定である。